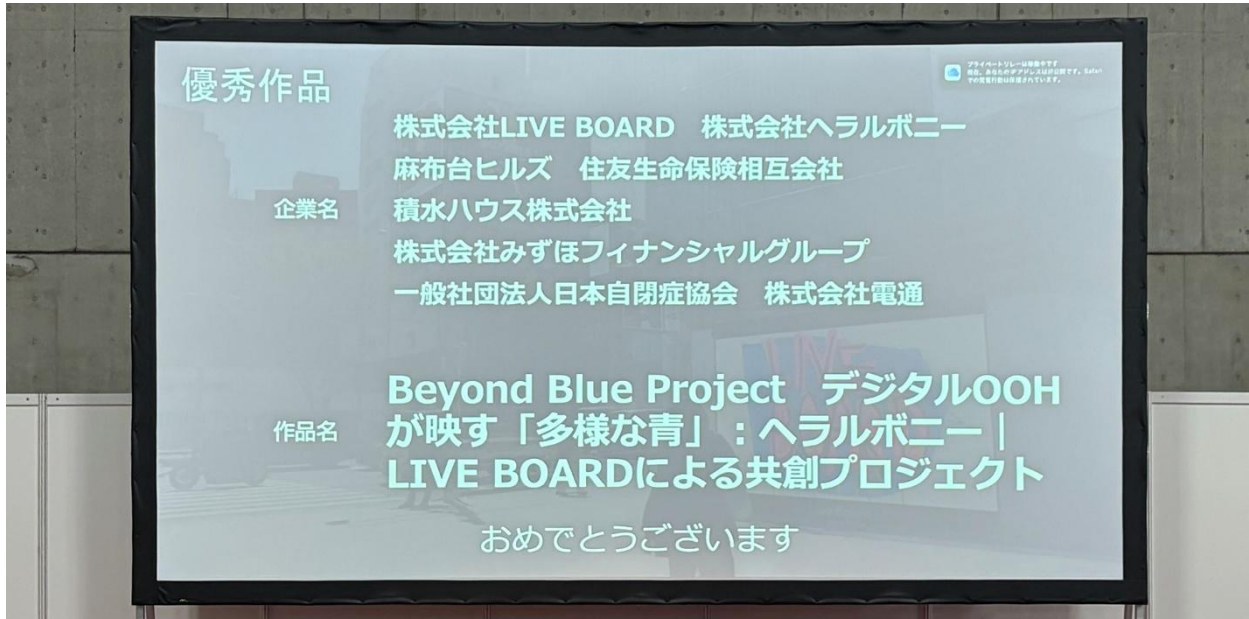


## 『Beyond Blue Project デジタル OOH が映す「多様な青」： ヘラルボニー | LIVE BOARD による共創プロジェクト』が デジタルサイネージアワード 2026 にて優秀賞を受賞！



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 田中 淳泰 以下、LIVE BOARD）は、2026年6月10日（水）に開催された「デジタルサイネージアワード 2026」において、『Beyond Blue Project デジタル OOH が映す「多様な青」：ヘラルボニー | LIVE BOARD による共創プロジェクト』が優秀賞を受賞したことをお知らせします。

### ■ 『Beyond Blue Project デジタル OOH が映す「多様な青」：ヘラルボニー | LIVE BOARD による共創プロジェクト』

#### <概要>

Beyond Blue Project は「この青も、誰かの世界。」をメッセージに掲げ、4月2日の世界自閉症啓発デーに合わせて実施された、ヘラルボニー主催の共創プロジェクトです。LIVE BOARD、麻布台ヒルズなどの複数社がパートナーとして参画し、都市全体を自閉症啓発デーのシンボルカラー「青」で彩りました。

LIVE BOARD は、自社保有の都内 47 箇所・50 面の屋外ビジョンと TRAIN BOARD 埼玉高速鉄道 DVS・480 面を一斉に活用。「青」で描かれたヘラルボニー契約作家のアート作品を放映し、一貫した世界観で都市空間をメディア化しました。また、本プロジェクトでは、一般社団法人日本自閉症協会によるイベント協力等も実施しており、単なる啓発活動を超え、アートを通じて「ちがいが」が社会を豊かにする価値であることを力強く発信しました。

## <特長>

LIVE BOARD は、街ゆく人々へ素敵な発見や気づきを届ける「セレンディピティ（偶然の出会い）」の創出を目指し、本プロジェクトに参画しました。

最大の特徴は、本プロジェクトのためにヘラルボニー所属作家・中尾 涼氏が制作した、LIVE BOARD をイメージしたオリジナルアートの放映です。中尾氏の迷いのない力強い筆致で描かれた「青」のアートが、都内各所のデジタルサイネージを一斉に彩りました。この試みは、単なる広告放映の枠を超え、都市のインフラを舞台に作家の瑞々しい感性を解放し、行き交う人々に新たな視点を提供するものです。

施策期間中の SNS 関連投稿は 4,000 件以上に達し、ポジティブな反響が圧倒的多数を占めました。新聞等を含めた 50 以上のメディアでも大きく取り上げられ、デジタルサイネージが人々の視点をアップデートし、社会にポジティブな影響をあたえた事例となっています。

## <受賞社名>

- ・株式会社 LIVE BOARD
- ・株式会社ヘラルボニー
- ・麻布台ヒルズ
- ・住友生命保険相互会社
- ・積水ハウス株式会社
- ・株式会社みずほフィナンシャルグループ
- ・一般社団法人日本自閉症協会
- ・株式会社電通

## <参考 URL>

- ・特設サイト：<https://worldautismawarenessday.herlbonny.com/2026/>
- ・ヘラルボニープレスリリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000541.000039365.html>
- ・LIVE BOARD プレスリリース：<https://liveboard.co.jp/information/202603002873.html>

## ■デジタルサイネージアワード 2026

一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアムが主催し、公募されたデジタルサイネージの作品の中から優秀な作品を選出・表彰することで、デジタルサイネージ市場をさらに活性化させていくことを目指すものです。作品募集は 2026 年 4 月 6 日(月)～5 月 8 日(金)に、デジタルサイネージコンソーシアムサイト上で行い、6 月 10 日(水)に開催された審査発表会でグランプリ 1 作品と優秀作品 10 作品が選出されました。

公式サイト：<https://digital-signage.jp/openevent/award/2026front/>

## ■株式会社 LIVE BOARD

### データドリブンにターゲティングや効果検証を実現するデジタル OOH アドネットワークオペレーター



OOH 領域において国内で初めてインプレッション (VAC) ※に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

※ LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション (VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数) を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数 (OTS=Opportunity to See) のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数 (OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮) を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数 (VAC) を推計しています。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 田中 淳泰
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
設立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	<a href="https://www.liveboard.co.jp">https://www.liveboard.co.jp</a>

<本リリースに関するお問合せ先>

LIVE BOARD 広報事務局 担当：加藤・鏡

TEL : 090-3050-8873 / 03-5843-0932 E-mail : info\_press@liveboard.co.jp